



いとしま しりつとしゃかん  
糸島市立図書館  
じ どう しょ ほん しょうがくせい ばん  
児童書おすすめ本 小学生版  
No. 51



ねん がつはっこう  
2025年12月発行

しょうがつ せつぶん ふゆ さむ たの ぎょうじ おお ふゆ ほん  
クリスマスにお正月、節分、冬は寒いけれど楽しい行事も多いですね。冬の本もたくさんあります。

りょうり ほん ごちそう こうさく ほん かざ  
お料理の本をみて、ケーキや御馳走をつくったり、工作の本をみて飾りをつくったり。

ふゆ はなし としよかん ほん ふゆ たの す  
冬のお話もいろいろ、図書館の本で冬を楽しく過ごしてくださいね。

おすすめのほん

◆よみもの

どくしよしょきゅうしゃ  
・読書初級者



『ななちゃんは、みんなのねこ』

いまにし のりこ さく ひろみちいと え  
今西 乃子／作 ひろみちいと／絵

いわさきしよてん  
岩崎書店 2025.5 ￥1,200 (913 1)

たなばた よる ず  
七夕の夜、いっぴきのやせっぽちのねこが、ねこ好きのおじさん  
についてきました。ねこはとてもよわって、びょうきに  
かかっています。おじさんはねこに「なな」となづけ、いえにつれてかえり  
ました。それから何日かたったある日のこと、おじさんは1まいの  
はりがみを見つけて…。

ほん  
○この本があるところ → 糸島市図書館本館

どくしよしょきゅうしゃ  
・読書初級者



『ぼくのこ鳥』

ジョセフ・コエロー／作 デービッド・バロー／絵

ちば しげき やく  
千葉 茂樹／訳

せいざんしゃ  
静山社 2025.7 ￥1,300 (933 1)

ぼくはあるひ、よわってとべないセキセイインコを見つけた。家  
につれてかえり、ピピンというなまえをつけて、飼おうとしたけれ  
ど、ピピンはたったの1日とひとばんだだけで死んでしまった。か  
なしんでいると、いつも、ぼくたちに「木のぼりするな」とおこる  
バクストンさんが、ぼくと話がしたいとやってきて…。

ほん  
○この本があるところ → 糸島市図書館本館

どくしよちゅうきゅうしゃ  
・読書中級者



『保健委員は計算しない』  
 (青空小学校あればできるかも勉強会1)  
 小松原 宏子／作 あわい／絵  
 静山社 2025.9 ¥1,300 (913 ㄱ)

加藤アスカことアツピーは、青空小学校4年1組の保健委員。自分の身長の数値なら覚えられますが、算数は苦手です。そんなアツピーも、算数が好きになれるのでしょうか？

○この本があるところ → 糸島市図書館二文館

どくしよちゅうきゅうしゃ  
・読書中級者



『イタチと野ネズミのはなし』  
 山下 雅洋／文 しもかわら ゆみ／絵  
 アリス館 2025.7 ¥1,500 (913 や)

自分の得になることしかやらないと決めていたイタチは、とびきりおいしいスープを作る野ネズミに出会います。ふたりで過ごしていくうちに、自分をしかってくれたり、おいしいものをいっしょに食べたりするうれしさに触れるイタチ。ただある朝、野ネズミがいなくなって、そこにはキツネのにおいが…。

○この本があるところ → 糸島市図書館志摩館



どくしよじょうきゅうしゃ  
・読書上級者



『リセッTLーム』  
 はやみね かおる／著 しきみ／画  
 朝日新聞出版 2025.6 ¥1,000 (913 ハ)

シロクマ探偵の助手をしている“ぼく”は、人生をリセットできるという「リセッTLーム」に入るためのテスト生に選ばれた。夜の学校で、入室資格をかけた選抜テストが開始されるが、謎の侵入者が現れ…。

○この本があるところ → 糸島市図書館二文館

どくしよじょうきゅうしゃ  
・読書上級者



『まるみかん大一番』

まはら 三桃／作

小学館 2025.6 ¥1,600 (913 マ)

丸美市立みんなの図書館、通称「まるみかん」。創設50周年を迎えたばかりの「まるみかん」だったが、ある日突然閉館することが決定した。小6の研心ら、まるみかん利用者たちは、閉館を止めるために力を合わせて声をあげ…。

○この本があるところ → 糸島市図書館志摩館



◆科学・知識の本



『身近な石をおもいっきり楽しむ図鑑』

しばやま もとひこ かんしゅう  
柴山 元彦／監修

ナツメ社 2025.5 ¥1,500 (458 ミ)

宝石ってどうやってできるの？ 水に浮く石があるの？ 石と岩のちがいは？ 石に関するさまざまな情報を集めて解説。標本箱や図鑑の作り方など楽しいフィールドワークも紹介。身近な石図鑑付き。

○この本があるところ → 糸島市図書館本館



『年表でたどる世界まるごとアート図鑑』

ドーリング・キンダースリー社編集部／企画・編集

みずしま ぱぎい／訳 宮下 規久朗／日本語版監修

BL出版 2025.9 ¥4,500 (702 ネ)

ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジア、日本…。世界じゅうにあふれる人類のアートの歴史を年表にそってたどってみよう！ 太古の洞窟壁画から現代アートにいたるまで、500点以上の美術作品を掲載した世界の美術史図鑑。

○この本があるところ → 糸島市図書館本館





『レーナとヒキガエルの紳士』

ミリアム・ダーマン、ニコラ・ディガール／文

ジュリア・サルダ／絵 河野 万里子／訳

徳間書店 2025.5 ￥2,000 (E サ)

はるかかなた、西のはての町のはずれに広がる奇妙な森。渡し守のレーナが、ひそかに思いをよせる青年オーレンは、ある日、その森に入ったまま帰ってこなかった。オーレンをさがしにいったレーナの前にあらわれたのは、森の主だと名乗るヒキガエルのクアクア卿。レーナはその家に招待されるが…。

○この本があるところ → 糸島市図書館本館



『ゾウとクジラ』

たなか しん／作

小学館 2025.7 ￥1,950 (E タ)

はまばでクジラとであった、ちいさなゾウ。クジラはとてもおおきくて、ゾウはおそろおそろちかづいた。「ゾウさん、りくのことをわたしにおしえておくれ」とクジラがいうので、ゾウはりくのことをはなした。かわりにクジラは、うみのことをはなしてくれた。はなしているうちに、みんなのところにかえりたくなったゾウとクジラでしたが…。

○この本があるところ → 糸島市図書館志摩館



『海でつばさを手に入れる』

5300万年前に始まったクジラの挑戦

中村 玄／作 箕輪 義隆／絵

理論社 2025.7 ￥1,900 (E ミ)

いまから5300万年前、ほにゅう類の時代がやってきました。水かきをもち、魚をつかまえて食べていたパキケタスは、ほかのほにゅう類が見向きもしなかった水の中に、豊かなエサ場を見つけました。パキケタスを祖先にもつほにゅう類は、海で生活できるように進化していき…。クジラの進化をえがいた絵本。

○この本があるところ → 糸島市図書館二丈館

紹介文：TRC MARCより引用



糸島市図書館本館  
☎ 321-1432  
糸島市図書館二丈館  
☎ 332-2118  
糸島市図書館志摩館  
☎ 332-2119  
<http://itoshima.libweb.jp>

